



平成 28 年 12 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成 28 年 11 月 9 日

上場会社名 株式会社エラン

上場取引所 東

コード番号 6099

URL <http://www.kkelan.com/>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 櫻井 英治

問合せ先責任者（役職名） 取締役 CFO

（氏名） 渡邊 淳

（TEL）0263（29）2682

四半期報告書提出予定日 平成 28 年 11 月 11 日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成 28 年 12 月期第 3 四半期の業績（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年 12 月期第 3 四半期	8,292	26.5	552	18.6	559	19.7	359	25.8
27 年 12 月期第 3 四半期	6,556	20.9	465	49.1	467	50.4	285	59.2

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28 年 12 月期第 3 四半期	48	83	47	61
27 年 12 月期第 3 四半期	38	97	37	85

（注）当社は、平成 27 年 7 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行いましたが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1 株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益」を算定しております。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
28 年 12 月期第 3 四半期	4,853		2,770		57.1	376	49	
27 年 12 月期	4,309		2,457		57.0	333	86	

（参考）自己資本 28 年 12 月期第 3 四半期 2,770 百万円 27 年 12 月期 2,457 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
27 年 12 月期	—	0.00	—	6.00	6.00	
28 年 12 月期	—	0.00	—			
28 年 12 月期（予想）				8.00	8.00	

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成 27 年 12 月期期末配当金の内訳 普通配当 3 円 00 銭 記念配当 3 円 00 銭

3. 平成 28 年 12 月期の業績予想（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	11,000	22.1	640	8.8	650	9.9	415	14.3	56.39

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日（平成 28 年 11 月 9 日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28 年 12 月期 3 Q	7,360,000 株	27 年 12 月期	7,360,000 株
② 期末自己株式数	28 年 12 月期 3 Q	46 株	27 年 12 月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28 年 12 月期 3 Q	7,359,973 株	27 年 12 月期 3 Q	7,330,000 株

（注）当社は、平成27年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善傾向が続くなか緩やかな回復基調が続いているものの、海外経済の減速・下振れの懸念は消えることがなく、先行きは不透明なまま推移しました。個人消費に関しては、将来の社会保障への不安や物価上昇など支出を控える傾向は続き、大きな改善は見られず、回復に足踏みが続いている状態です。

当社が属する医療・介護業界につきましては、介護給付額の増加に対する介護保険制度の見直し議論が進められている状況です。わが国は高齢社会が依然進行中であり、当社市場規模はますます拡大するものと思われれます。

こうした環境の中、当社は、介護医療関連事業の主力サービスである「CS（ケア・サポート）セット」を、より普及・拡大させるために、施設（病院及び介護老人保健施設等）に対して営業活動を展開してまいりました。これにより、当第3四半期累計期間の新規導入の施設数は96施設、解約施設数は15施設となり、当第3四半期会計期間末のCSセット導入施設数は725施設となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は8,292,300千円（前年同期比26.5%増）、営業利益は552,073千円（前年同期比18.6%増）、経常利益は559,440千円（前年同期比19.7%増）、四半期純利益は359,404千円（前年同期比25.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、4,853,879千円と前事業年度末に比べて544,794千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金73,021千円の増加、売掛金207,273千円の増加、未収入金200,637千円の増加及び投資その他の資産が66,450千円増加したためであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、2,082,914千円と前事業年度末に比べて231,066千円の増加となりました。これは主に、買掛金211,622千円の増加、賞与引当金20,827千円の増加及びその他流動負債が18,297千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ313,728千円増加し、2,770,965千円となり、自己資本比率は57.1%となりました。純資産合計の増加は、主に、利益剰余金の増加によるものであり、これは、剰余金の配当により44,160千円減少したものの、四半期純利益の計上により359,404千円増加したためであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、今年度に「CS（ケア・サポート）セット」（衣類、タオル類の洗濯サービス付きレンタルと日常生活用品の提供を組み合わせたサービス）を導入した施設及び過年度にCSセットを導入した施設での売上高が当初計画を上回り堅調に推移している結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回予想を上回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成28年11月9日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第2四半期会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,894,111	1,967,133
売掛金	1,257,600	1,464,873
商品	298,620	287,820
未収入金	614,120	814,758
その他	94,676	118,934
貸倒引当金	△191,821	△215,281
流動資産合計	3,967,308	4,438,239
固定資産		
有形固定資産	253,874	254,793
無形固定資産	40,888	47,382
投資その他の資産	47,014	113,464
固定資産合計	341,776	415,640
資産合計	4,309,085	4,853,879
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,357,347	1,568,969
未払法人税等	134,489	114,808
賞与引当金	790	21,618
その他	359,220	377,517
流動負債合計	1,851,848	2,082,914
負債合計	1,851,848	2,082,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	557,676	557,676
資本剰余金	527,676	527,676
利益剰余金	1,370,644	1,685,888
自己株式	—	△56
株主資本合計	2,455,996	2,771,185
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,240	△219
評価・換算差額等合計	1,240	△219
純資産合計	2,457,237	2,770,965
負債純資産合計	4,309,085	4,853,879

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,556,253	8,292,300
売上原価	4,754,577	6,080,915
売上総利益	1,801,676	2,211,385
販売費及び一般管理費	1,336,355	1,659,311
営業利益	465,321	552,073
営業外収益		
受取利息	354	262
受取配当金	127	118
受取家賃	416	416
助成金収入	500	730
経営指導料	—	5,000
その他	496	838
営業外収益合計	1,895	7,366
営業外費用		
支払利息	23	—
営業外費用合計	23	—
経常利益	467,193	559,440
特別利益		
固定資産売却益	50	—
特別利益合計	50	—
税引前四半期純利益	467,243	559,440
法人税、住民税及び事業税	202,131	216,275
法人税等調整額	△20,548	△16,240
法人税等合計	181,583	200,035
四半期純利益	285,660	359,404

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

当社は、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

当社は、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。